

## 第62号



NPO法人ユーアイやちよ  
〒276-0034

八千代市八千代台西8-16-1

TEL.047-482-4109

FAX.047-482-4179

<http://ui-yachiyo.sakura.ne.jp/>

## NPO法人ユーアイやちよ 20周年のつどい (10月6日(土)八千代台文化センター)

当会の訪問介護サービスの利用者さんご家族 44 名、賛助会員さん、当会開設のふれあいサロン代表者、当会協力会員（職員・ボランティア会員）70 名、そしてアトラクションに出演の方々総勢 160 人の参加がありました。当会会員による出し物は笑いを誘い、外部のグループによる見事な演奏に観入り、また、音楽に合わせて全員で体操など、賑やかなひと時を過ごしました。



ユーアイやちよ  
20年誌



ユーアイやちよ 20 年誌を発行しました。お知り合いの方にお渡ししたい人は事務所にお申し出下さい。

## 東日本大震災で被災された方を忘れない！

- 8月2日、福島県いわき市の常盤下船尾宿舍訪問  
県社協の田中さんのボランティア協力で当会ボランティア会員7名参加。
- 8月28日千葉県旭市飯岡の仮設住宅訪問  
城西国際大学の松下准教授（当会理事）の継続訪問（38回目）に9名参加。  
“出前サロンの形”で伺いました。

大震災から間もなく2年、直接関係のなかった人たちは、当初の関心も薄れがち。しかし、当事者の皆さんは、新しい生活再建が出来た方、仮設での生活を続ける方などそれぞれの事情で、想いは複雑！皆さんは頑張りながらも、世間から忘れられることは寂しいという。震災当時のお話を聞いたり、手作り小物を一緒に作ったりしながら、ひと時を過ごしました。



## ふれあいサロン報告あれこれ

### \*交流会

#### ①ふれあいサロン村上 10月22日（月）

旭市飯岡の仮設住宅に被災されている人たちの軍手指人形劇団「シスター&ボーイズ」が松下さん（城西国際大学、被災地支援）たちと一緒に来所、公演とふれあいのティータイムでした。

#### ②ふれあいサロン高津団地 10月30日（火）

東京都北区桐ヶ丘地域包括支援センター相談員の藤井圭子さん（21年にさわやか財団サロン見学ツアーで来所）が所属の福祉法人でオープンしたサロンのスタッフと一緒に再来、高津サロンの皆さんとの交流会が実現しました。高津サロンのスタッフも、今度は東京での活動の様子を見に行きたいと、次の交流会の希望を話していました。

### \*サロン誕生、10周年記念のつどい

ふれあいサロンやよい（八千代台西）はユーアイやちよで一番に立ち上げたサロン。24年11月で満10年。11月8日には、八千代市保健センターのPTさん、保健師さんによる健康に関するお話や、うた体操！そして午後にはビンゴゲームなどで楽しい10周年のサロンでした。

## 「語らいパートナーの会」 ～ボランティア活動報告より～

○月○日 1時間のお話の中で、必ず一度は涙を流す。

やはり一人での孤独さ、淋しさなのか！？

帰りに「○日にまた、来てもいいですか」というと、「二度でも、三度でも来て……」と、笑顔で私たちと握手して見送ってくれた。

## やちよ市民活動サポートセンター祭り（第9回）

11月23日（祝）フルルガーデン噴水広場

\*ユーアイやちよの、ボランティア会員が参加し、一般の人たちへのPRと他の市民活動団体との交流を深めた一日でした。

- ボランティア活動のパネル展示（ふれあいサロン・語らいパートナー・被災地支援）
- 手作り折り紙おもちゃのプレゼント
- 被災地支援活動への募金活動 30,000円（皆さんからご協力いただきました）を城西国際大学、松下さんの支援活動資金としてお渡ししました。



### 外部研修会報告

「介護事故をなくすために」（11/18・千葉県ホームヘルパー協会）

リスクマネジメントとは、事故を起こさないように「防止」することと、起きた事故の影響を最小化するための「対処」ということ。介護中に様々な事故「ひやりはっと」に遭遇することがある。それを最小限におさえるために、周りの状況や利用者さんの状態を把握することが大切だと認識させられた。

関 三枝

「苦情対応実践研修」（11/22・八千代市介護サービス事業者協議会）

苦情は「ありがたい存在」。そして、苦情の原因を明らかにすることは大切だが、何よりも解決には、発生後、初期のお詫びの対応の仕方が重要。お詫びは、まず利用者様（ご家族）のその時点での気持ちをよく理解して、不満の心情に対してお詫びすることが大切、と聞き納得しました。

生貝 清子

#### ● 微笑みの輪 ～ヘルパーのリレーメッセージ～

田中 裕子さん

(1) ユーアイやちよに入会してどのくらい？

1年半

(2) 好きな言葉は？

なにはともあれ生かされている（あいだみつを）

(3) 仕事で心がけていることは？

無理をしないようにマイペースでやっています。

(4) 利用者さんとの思い出、心に残っている言葉は？

いつもありがとう。喜んだ笑顔を見るとやってよかったと思います。

(5) 仕事以外で楽しいことは？

友人とランチしたり、買い物したり、銭湯に行ったりすること。

次回は、村井 久美子さん に、お願いします。

## ★行事報告

- 8/2 いわき市被災地常盤下船尾宿舎訪問  
28 旭市飯岡被災者仮設住宅訪問
- 9/15 9月定例会 研修「法令遵守・リスク管理」  
20 「語らいパートナーの会」定例勉強会
- 10/6 ユーアイやちよ20周年のつどい ・20年誌発行  
27 「介護に必要な医療知識」 千葉県ホームヘルパー協会  
30 「災害時の要援護者に対する居宅介護支援事業所としての対応」習志野保健所
- 11/15 「語らいパートナーの会」定例勉強会  
17 11月定例会 研修「介護の実際、おむつ交換」  
18 介護事故をなくすために 千葉県ホームヘルパー協会  
21 居宅介護支援、千葉県指定事業者集団指導  
22 「苦情対応実践研修」 介護サービス事業者協議会  
29 訪問介護、千葉県指定事業者集団指導  
介護事業所責任者のためのリスクマネジメント
- 30・12/1・2・8・9 同行援護従事者養成研修
- 12/15 12月定例会 研修「糖尿病・高血圧」



## ☆行事予定

- 25年1/17 「語らいパートナーの会」定例勉強会  
19 従業者新年会  
28～ 傾聴ボランティア養成講座（4回）  
2/16 2月定例会



## 編集後記

「夢」というのは「人生の道しるべ」だと言われます。しかし、夢がかなわず、強い挫折感から引きこもる人もいます。そのような状況を見てきて、私は夢というのは2種類の夢を持った方が、より良い方向へと向かうのではないかと思いました。一般的には「〇〇になりたい」というような物理的な夢が語られますが、もう一つ、「こういう人間になりたい」といような精神的（人格的）な夢を持つ必要があると思います。物理的な夢は若いときだけの特権ですが、挫折して自分自身を否定的にとらえてしまうケースも多々あります。しかし、自分自身の精神的な成長には、挫折感はとても大きな力を与えてくれます。また、物理的な夢は結果が出ればそれで終わりです。しかし、精神的な夢は終わりがなく、一生持ち続けることができると考えています。経済成長にまい進してきた中で、忘れられてきた目標ともいえるかもしれません。新年を迎えるにあたって、もう一度、自分の精神的な夢は何か考えてみたいですね。

網干

ユーアイやちよ の あゆみ  
編集人 網干勝 発行人 桃井哲朗、椎名美代子